

社協

shakyo YASU

やす

令和7年(2025年)

7月号

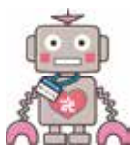
No.109

みんなで育む安心のまち
「おたがいさま」と「少しのおせっかい」



「YaSchoolおにぎりボランティアの活動が始まって10年が経ちました！」

4～5ページにYaSchoolおにぎりボランティアさんの活動を紹介しています。



野洲市社協キャラクター
「はーとくん」



ホームページ



Facebook



LINE



Instagram

受け継がれる想い

退任ごあいさつ

社会福祉法人 野洲市社会福祉協議会
前会長 立入 幸基



このたび6月24日付けをもちまして社会福祉法人 野洲市社会福祉協議会会長を退任いたしました。

平成26年12月に就任してから10年間という長い間、皆様方のお力添えにより微力ながら会長としての役目を全うできたことに謹んで厚くお礼申し上げます。

現在、少子高齢化が進み、社会構造や家族環境が大きく変化している中、地域で住民同士支え合える機能・体制作りがより一層問われているとともに、社会福祉協議会への期待も更に大きくなってきております。

今後とも野洲市社会福祉協議会に変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げますとともに、これまでお力添えを賜りました皆様方のご協力に深く感謝を申し上げ、退任のごあいさつとさせていただきます。

野洲市社会福祉協議会20年のあゆみ

2004(平成16)年10月	社会福祉法人 野洲市社会福祉協議会誕生 山本實会長 就任	
12月	千代平十郎会長 就任	
2005(平成17)年 4月	市内6ヶ所の学童保育所運営を受託	
2006(平成18)年10月	野洲市ファミリー・サポート・センター開設	
2008(平成20)年 4月	藤澤善成会長 就任	
2011(平成23)年 3月	東日本大震災発生 宮城県南三陸町災害ボランティアセンター活動支援職員派遣	野洲市社会福祉協議会 誕生
2013(平成25)年 9月	平成25年台風18号災害発生 滋賀県高島市災害ボランティアセンター活動支援職員派遣	
2014(平成26)年12月	立入幸基会長 就任	
2015(平成27)年 1月	野洲市社協障がい者相談支援センター開設	
2015(平成27)年 3月	中主通所介護事業所・野洲通所介護事業所閉所 4月 中主ふれあいセンターから野洲市北部合同庁舎へ事務所を移転	
2016(平成28)年 4月	平成28年熊本地震発生 熊本県西原村災害ボランティアセンター活動支援職員派遣	
2017(平成29)年 3月	訪問介護事業所閉所 4月 生活支援体制整備事業 受託	
2018(平成30)年 7月	平成30年7月豪雨発生 岡山県総社市・倉敷市災害ボランティアセンター活動支援職員派遣	
2020(令和 2)年 3月	新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金の特例貸付受付開始	
2021(令和 3)年 4月	重層的支援体制整備事業(移行準備事業) 受託	
2024(令和 6)年 1月	令和6年能登半島地震発生 石川県七尾市災害ボランティアセンター活動支援職員派遣	
4月	野洲市基幹相談支援センター開設	
11月	社会福祉法人 野洲市社会福祉協議会 20周年記念講演会開催	
2025(令和 7)年 6月	西村健会長 就任	

野洲市社会福祉協議会 20周年記念講演会

～未来につなぐ地域福祉のバトン～

就任ごあいさつ

社会福祉法人 野洲市社会福祉協議会
会長 西村 健



このたび、6月24日に開催されました理事会において、野洲市社会福祉協議会会長に就任いたしました西村健でございます。本市の地域福祉の大きな一画を担っている社会福祉協議会の重責をお引き受けすることとなり、身の引き締まる思いでございます。

さて、私は長年教育畑を歩んでまいりました。初任は大阪・松原市の中学校です。初めに校長先生がこんな話をされました。「ええか、お医者はんは病気なおしてなんぼ。がっこ(学校)のせんせ(先生)は、でげやん子ようにしてなんぼやで。」と。河内弁です。「お医者さんは、病気の治療をちゃんとする事で評価される。それに対して、学校では学力や生活のしんどい子をしっかり支援することが教師の一番の仕事だ。」という意味です。私はそんな思いを胸に仕事をしてきました。

近年、少子高齢化や単身世帯の増加、地域のつながりの希薄化や格差の進展などにより、さまざまな社会課題が顕著になってきています。また、滋賀は日本一の長寿県でもあります。そんな今日、「地域福祉」が担う分野は、ますます広がり、また、深まってきています。私は「教育」という分野からの視点を、さらにその何倍も大きな「福祉」に広げ、掘り下げていきたいと考えています。そして、子どもや高齢者、障がい者はもとより、さまざまな支援を必要とされている人たちをも含め、『すべての人がともに生き、ともに支えあう安心して暮らせるまち やす』をめざし、本協議会の役職員とともに地域福祉の推進に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

理事・監事・評議員の選出

社会福祉法人 野洲市社会福祉協議会の理事・監事・評議員任期満了に伴い、次の方々が選任されました。

会長	西村 健					
副会長	辻 幹雄	東郷 恵子				
常務理事	水谷 威彦					
理事	田中 康嗣	兼岩 龍善	吉田久美子	浅野 賢治	山本 克巳	
	富波 京子	倉岡 英基	丸山 英明	井出 徹哉	川東 静佳	
監事	和田 勝行	阪口 博司				

任 期 令和7年6月24日に招集の定時評議員会の終結の時から令和9年4月以降最初に招集される定時評議員会の終結の時まで

評議員	松宮 泰文	奥野 清	喜屋武圭介	橋 完司	三部 修司
	政本 幸三	川崎 敏和	益田 吉基	橋本 雅昭	西村 孝子
	三村 益夫	田中 恵子	浅田 邦保	重田 靖江	林 光代
	齋木 久子	森田 淳士	太田 愛	藤池 弘	宮崎 良一
	宇野比呂久	田中 修	苗村 節子	黒木 稔	横田 大地
	岩瀬 敏彦	攝津 相			

任 期 令和7年6月24日に招集の定時評議員会の終結の時から令和11年4月以降最初に招集される定時評議員会の終結の時まで

立入前会長の10年にわたるご功績に、改めて敬意と感謝を表します。新体制のもと、さらに多様化する地域課題に柔軟に対応し、誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指してまいります。新たな一歩を踏み出す本会のこれからの、どうぞご期待ください。

おにぎりで つながる 想い



YaSchool おにぎりボランティアの紹介

生活困窮者の子ども（中学生）に対し学習機会の保障を行い、学習習慣を身につけ、貧困の連鎖を断ち切ること、貧困に陥ることを防ぐことを目的に野洲市が実施しているのが **YaSchool**（やすクール）です。

毎週水曜日、午後6時から実施される学習の前に、ボランティアの皆さんが心をこめたおにぎりを提供されています。

活動の様子

毎回、週替わりで3～4名が活動、現在13名で当番を決めています。

15:00 洗米作業



16:00 炊き上がり



お茶の準備・おにぎり作り（30～40個）
トレーに並べ、お菓子とセットして完了

16:30 活動終了

18:00～ 生徒さんたちが学習前や休憩時に、順におにぎりを食べるに調理室へやってきます。



洗米作業



炊き上がり



おにぎり作り



おにぎりお菓子お茶



おにぎりボランティア

平成27年（2015年）4月に YaSchool（やすクール）開校と同時に発足され、今年の4月で活動10年を迎えました！



インタビュー



長年続けてこられて今改めて どんな想いで活動されていますか？

発足当時、主任児童委員の仲間からスタートしましたが、ずっと続けてこられて良かったなと思っています。クリスマス会や修了式で、子どもたちといっしょにカレーを作ったりして交流できることが楽しみです、とても嬉しいです。



八木さん



長年続けてこられた原動力は？

10年前、ボランティア募集の話を聞いて、おにぎりなら作れるなと思って参加しました。今、みなさんと和気あいあいと活動しています。ボランティアって楽しくないと続けられない。長年続けてこられたのは自分が楽しいと思えたからだと思います。また、活動当時コンビニのおにぎりしか食べたことがない子どもがいると聞いて、手作りのおにぎりを食べる喜びを知ってもらいたいという気持ちになりました。



小川さん



生徒さんたちの様子などについて 教えてください

子どもたちみんなおにぎりを楽しみにしています！お腹減った～と言いながらまずはお腹を満たしてから学習する感じですね。一息ついて『さぁ頑張ろう！』と意欲も湧いてくるのだと思います。

みんな好きな味とかあるみたいで、ひとりで5つぐらい取っていく子もいます。学習の合間にもおにぎり食べながら休憩している様子もありますし、手作りのおにぎりがあるとあったかい気持ちになりますね。



野洲市 市民生活相談課 葛野さん・高山さん

おにぎりボランティアさんへ ひとこと

10年間もボランティア活動を続けてこられ、13名のみなさんの気持ちのこもったおにぎりに毎週ありがたい気持ちでいっぱいです。これからもどうぞよろしくお祈りします！



YaSchool の子どもたち × おにぎりボランティアさんと交流会を開催！

ボランティアさんはおにぎりを作ったあと生徒のみなさんと会わずに帰宅してしまうため、クリスマス会・お餅つき・カレーパーティー・修了式と一緒に参加して交流しています。



ランチボックス



おもち丸め



カレーライス



生徒デザート作りのお手伝い



おにぎりボランティアとして 参加したい！

見学や詳しい説明など随時ご案内させていただきます！
また、おにぎりボランティア以外のボランティア活動についてもご相談を承ります。
ボランティアグループ登録一覧は、ホームページでもご案内しています。



社協ホームページ



お気軽にご連絡ください。

滋賀県レイカディア大学の 受講をお考えのみなさま 「授業料を補助します！」

滋賀県レイカディア大学で学びながら、
学んだことを地域のために
活かしてみませんか？



応募資格

次の各要件をすべて満たしていることが必要です。

- ①申請日を基準日とし、市内に居住し、また在学期間中も引き続き野洲市の住民基本台帳に登録されている人
- ②第47期生の滋賀県レイカディア大学受講者として決定されている人
- ③滋賀県レイカディア大学に在学する2年間と卒業後の3年間、野洲市社会福祉協議会と連携し、地域の話し合いへの参加や、市内の地域活動やボランティア活動に参加することができる人（活動内容は定期的に報告していただきます。）
- ④その他対象経費の補助等を別に受けていない人

補助金額
25,000円
補助金の交付は
1人につき1回限りです

申請方法

下の4つの書類をそろえて、郵送または持参してください。
(申請前に必ず応募資格をご確認ください。補助金交付の決定は、10月末を予定しています。)

必要書類

- ①滋賀県レイカディア大学受講支援補助金交付申請書（様式 第1号）
- ②誓約書兼同意書（様式 第2号）
- ③滋賀県レイカディア大学入学決定通知書の写し
- ④振込先が確認できるもの（キャッシュカードまたは通帳の写し）

提出先 野洲市社会福祉協議会（野洲市西河原2400 北部合同庁舎2階）

第47期の学生募集期間は7月31日(木)まで

問い合わせ 滋賀県レイカディア大学 草津キャンパス TEL：077-567-3901

滋賀県レイカディア大学とは…

滋賀県社会福祉協議会では、人生100年時代を迎え、高齢者の社会参加への意欲の高まりに応え、高齢者が新しい知識と教養を身につけ、地域の担い手として活躍できるよう支援するため、滋賀県レイカディア大学を開設しています。昭和53年7月の開設以来、約6,900名以上が卒業し、それぞれの地域でボランティア活動や仲間づくりなどの地域活動を行っています。

滋賀県レイカディア大学 受講生だより

野洲市在住の第46期生の皆さんが毎回交代で登場します！



レイカディア大学（略してレイ大）に入学して早9ヶ月が過ぎました。レイ大では「地域活動体験学習」というボランティア体験が履修科目に設定されており、最低2か所もしくは同所2回以上のボランティア活動に参加することになっています。先輩方の実績報告や居住地区の社協提供の資料を元に興味のある内容、無理なく参加できる活動についてより詳しい情報を集め、実際に参加して実績報告をするという内容です。

ボランティア活動と聞くと「奉仕、無償の社会貢献」という提供のイメージが強いのですが、参加する事によって自身が得るものが多いと先輩方は口々におっしゃっています。同じ思いを持つ仲間と出会い、新たなチャレンジをしながら、地域に貢献する事ができる、心と身体への滋養に満ちた世界だと。

私は散歩の際、近隣の河川のゴミが目について、日頃から何とかできないかと思っていましたので、川の清掃グループ「祇王井川・中ノ池川の清流を守る会」に参加を決めました。個人では危険であったり制限があったりする思いが、ボランティアグループに参加することによってようやく実行に移せました。魚市場の人のような胴長を着て、ゴミ袋とゴミ挟みを持ち投棄されたペットボトルや菓子袋等を拾いつつ、川の中から見上げる逆台形の風景やより近くで耳にする水音は新鮮です。月1回の活動ですが、河岸の草花に季節の移ろいを感じ乍ら、水辺に棲む生き物達が喜んでくれる事を念じつつ、できるだけ長く清掃活動に参加できればと思っています。

(香)



清掃作業風景



清流を守る会の方々と
清掃活動の成果



皆様の温かい善意

ありがとうございます

令和7年4月11日～令和7年6月10日 受付分

金員の部

野洲市遺族会	13,090円
野洲地区遺族会	55,395円
野洲地区遺族会 野洲支部	201,569円
株式会社 大生産業	353,456円
遊林寺	10,000円

物品の部

株式会社 村田製作所 野洲事業所	傘 30本
匿名	米 15kg
匿名	チャイルドシート
こども農園	小松菜、ほうれん草、玉ねぎ
匿名	大人用オムツ
株式会社 キューピー	ベビー帽子
井上香織	紙コップ、米 3.75kg
匿名	米 20kg
匿名	米 10kg
匿名	米 25kg
匿名	衣類、下着、大人用オムツ



温かい思いやりありがとうございました。
有効に使わせていただきます。(敬称略)

義援金のお礼

温かいご協力をいただきありがとうございます。
お寄せいただきました義援金につきましては、被災地へ全額をお送りし、被災地の方々の生活支援に役立てられます。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

日本赤十字社滋賀県支部
野洲市地区受付分

令和7年6月10日 現在

受付中(受付期間)と累計額

令和7年大船渡市赤崎町林野火災義援金
2025年6月30日(月)まで **105,408円**

令和6年9月能登半島大雨災害義援金
2025年12月26日(金)まで **134,232円**

令和6年能登半島地震災害義援金
2025年12月26日(金)まで **1,333,793円**

海外救済金の受付も行っています。
詳細は野洲市社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

介護者家族の会 懇談会のお知らせ

介護を必要としている人の家族や、介護に関心のある人たちが日頃の介護についていろいろな問題を共に解決していくために集まっています。介護の相談や情報交換等を行い「一人だけじゃない」、「仲間がいる」と参加者相互の親睦を深め、心身をリフレッシュします。皆さんの参加お待ちしております。



どなたでもお気軽にご参加ください。

期 日	場 所	時 間
7月16日(水)	野洲市 健康福祉センター (辻町433-1)	13:30
8月20日(水)		15:00

問い合わせ 野洲市介護者家族の会 事務局 野洲市社会福祉協議会 TEL 077-589-4683 FAX 077-589-5783

はーとくんカフェ
開催中!



ちょっと出かける場所ないかなあとお考えのみなさま。
ぜひお気軽にお立ち寄りください。
みんなでおしゃべりや脳トレなど、
のんびり好きなことをして楽しく過ごしましょう。



対 象 どなたでも *予約不要 *参加費無料

期 日	場 所	時 間
8月13日(水)	アルプラザ野洲1階 サービスセンター前 おとなREスペース (小篠原1000)	10:00
9月10日(水)		12:00

問い合わせ 野洲市社会福祉協議会
TEL : 077-589-4683 FAX : 077-589-5783

野洲市
ボランティア連絡協議会です

加入しているボランティアグループさんをご紹介します

ポピンズ



定例会日時 随時
場 所 野洲市内
主な活動 ダンスを通してビートやリズムを楽しむ

グループPR

中心は障がい児・者の
の方々ですが、私たちの取
り組みに協力して頂ける
方や興味をお持ちの方
も参加、大歓迎です。





はーくくインアビュ



野洲市で初めて「子ども議会」を計画された野洲子ども議会実行委員会の北川さん(市民活動団体すまいる)大田さん(さきいろラボ)にお話を聞かせていただきました。



野洲子ども議会実行委員会のみなさん

市民活動団体すまいる

地域で育つ子どもたちと、子どもたちを見守る大人が共に挑戦し、楽しめるイベントを主催しています。子どもたちの「やってみたい!」というワクワクする気持ちに寄り添い、心が豊かになる体験ができるようサポートします。

さきいろラボ

2024年7月野洲市小篠原に「こどもとおとなの体験教室」をオープン。視野を拡げ、自分の「好き」と「得意」を見つける機会として、あらゆるジャンルのコンテンツを提供している。未来の「仕事像」「人生像」に繋がるきっかけを作り、明日も楽しみ!な毎日を自分で創ろうをコンセプトに活動中。

Q 子ども議会とはどんな取組ですか?

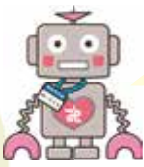
A 「子どもたちの力で未来の野洲に誇りと愛を」がメインテーマ。小学5年生から中学2年生を対象に、自分たちの住んでいる野洲のまちづくりについて子どもたちの目線から見た課題や改善点などを行政に伝える取組です。6か月間の話し合いを重ねた意見を議場で発表し、大人と同じ立場で未来について考える機会になることを目指しています。

Q 子ども議会を開催しようと思ったきっかけは?

A 他市で実施されている取組が気になっていた大田さんが、すまいるの活動とリンクするのは…と北川さんに声をかけたことから動き出しました。選挙権が18歳に引き下がったものの「どこを見て投票したらいいのかわからない」「投票しても何も変わらない」と考えることをやめてしまわないよう自分の住んでいる街に注目し、自分たちの意見を伝える経験をしてほしいと思っています。

Q 地域の皆さんに伝えたいことは?

A 子ども議会での話題が親子での会話のきっかけになって、参加する子どもたちの保護者の皆さんにもまちづくりへの関心をもってほしいです。子どもたちの思いに周囲の大人が耳を傾け、見守ってもらえると嬉しいです。



「自分の考えを人に伝えるにはどうしたらいいか…。住みよい街にするために何が 필요한のかを考える子ども議会での経験が子どもたちの成長につながり、取り組みが継続することで経験が積み重なっていき、将来の地域の担い手づくりにもつながると思っています」と笑顔で語ってくれたお二人。まちづくりへの思いを実現するパワーと子どもたちにいろんな経験をしてほしいという愛情を感じました。私たちが住みよいまちづくりのために何かできるかを自分ごとで考え、楽しんで行動できる仲間づくりをしていきたいですね。

編集後記

中主町社協、野洲町社協が合併して昨年で20年を迎えました。野洲市社協20年の歴史の半分にあたる10年間にわたり地域福祉の推進にご尽力いただいた立入前会長には、地域に寄り添い、さまざまな取り組みを先導してくださったその歩みに改めて深い感謝を申し上げます。これまで築いていただいた地域福祉のあゆみを引継ぎ新たに就任された西村会長と共に進めていきたいと思っております。「ふだんのくらしのしあわせ」を目指して、地域の皆さんと共に考え、動ける野洲市社協であり続けるためにこれからもよろしくお願ひします。